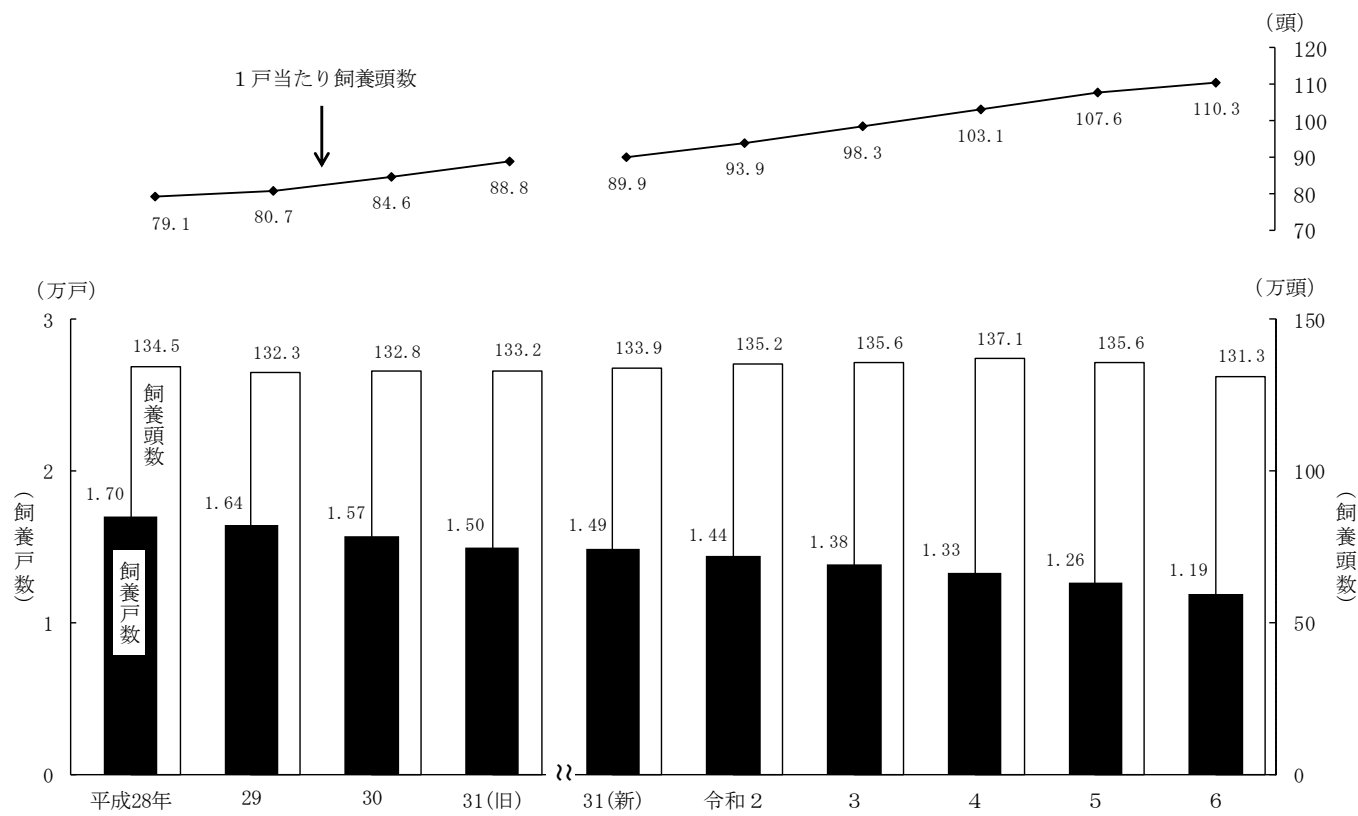


1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

乳用牛の全国の飼養戸数は1万1,900戸で、前年に比べ700戸（5.6％）減少した。
飼養頭数は131万3,000頭で、前年に比べ4万3,000頭（3.2％）減少した。
この結果、1戸当たり飼養頭数は110.3頭で、前年に比べ2.7頭（2.5％）増加した。
飼養頭数の内訳をみると、経産牛は82万6,200頭で、前年に比べ1万400頭（1.2％）減少した。
また、未經産牛は48万6,400頭で、前年に比べ3万2,700頭（6.3％）減少した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）



注：1 令和2年以降は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いて集計した加工統計である。
また、平成31年(新)は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いた令和2年と同様の集計方法により作成した参考値である（以下図4において同じ。）。
2 平成28年から平成31年(旧)までは、畜産統計調査である（以下図4において同じ。）。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1 戸 当 た り 飼 養 頭 数
		計	経 産 牛			未 経 産 牛	
			小 計	搾 乳 牛	乾 乳 牛		
実 数	戸	千 頭	千 頭	千 頭	千 頭	千 頭	頭
令和 5 年	12, 600	1, 356. 0	836. 6	714. 5	122. 1	519. 1	107. 6
6	11, 900	1, 313. 0	826. 2	704. 8	121. 4	486. 4	110. 3
対 前 年 比 (%)							
6 / 5	94. 4	96. 8	98. 8	98. 6	99. 4	93. 7	102. 5

注：数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

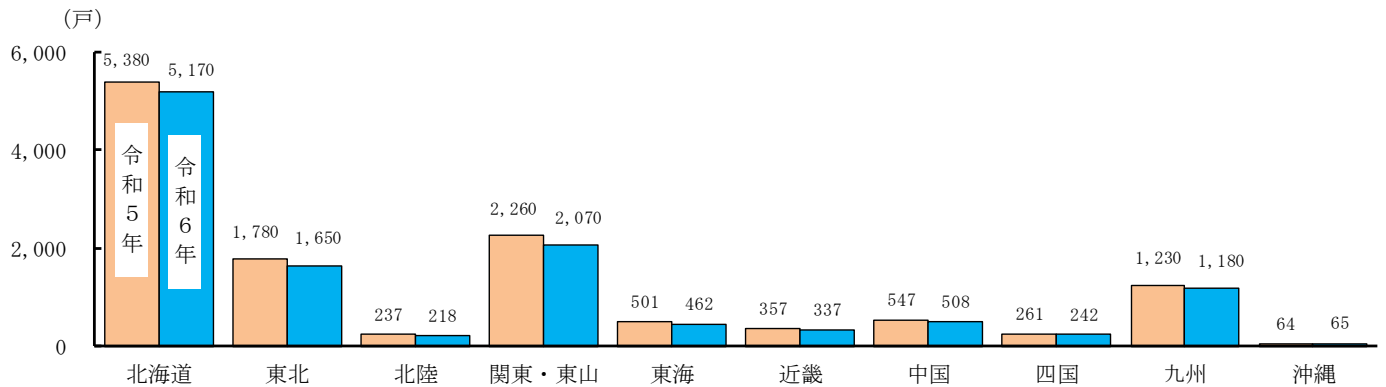
(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、前年に比べ沖縄で増加したが、それ以外の地域では減少した。飼養頭数は、いずれも前年に比べ全ての地域で減少した。

なお、地域別の割合は、北海道が飼養戸数では43.4%、飼養頭数では62.6%となっている。

図2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

－飼養戸数－



－飼養頭数－

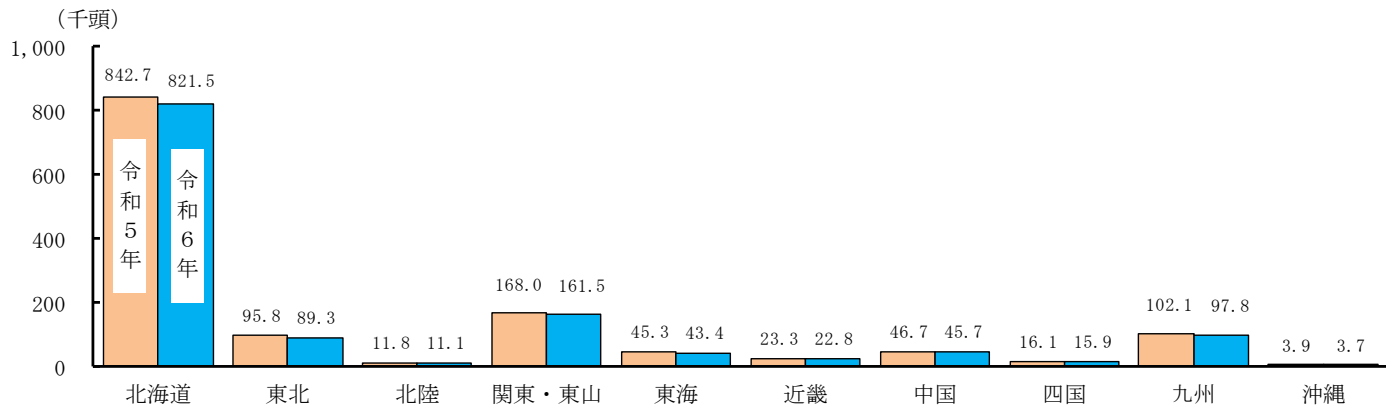


表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	12,600	5,380	7,240	1,780	237	2,260	501	357	547	261	1,230	64
6	〃	11,900	5,170	6,730	1,650	218	2,070	462	337	508	242	1,180	65
対 前 年 比 6 / 5	%	94.4	96.1	93.0	92.7	92.0	91.6	92.2	94.4	92.9	92.7	95.9	101.6
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	43.4	56.6	13.9	1.8	17.4	3.9	2.8	4.3	2.0	9.9	0.5
飼 養 頭 数													
実 数 令和 5 年	千頭	1,356.0	842.7	513.0	95.8	11.8	168.0	45.3	23.3	46.7	16.1	102.1	3.9
6	〃	1,313.0	821.5	491.2	89.3	11.1	161.5	43.4	22.8	45.7	15.9	97.8	3.7
対 前 年 比 6 / 5	%	96.8	97.5	95.8	93.2	94.1	96.1	95.8	97.9	97.9	98.8	95.8	93.6
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	62.6	37.4	6.8	0.8	12.3	3.3	1.7	3.5	1.2	7.4	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

乳用牛の成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ100頭以上の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「200頭以上」の階層が飼養戸数では5.8%、飼養頭数では31.4%となっている。

図3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

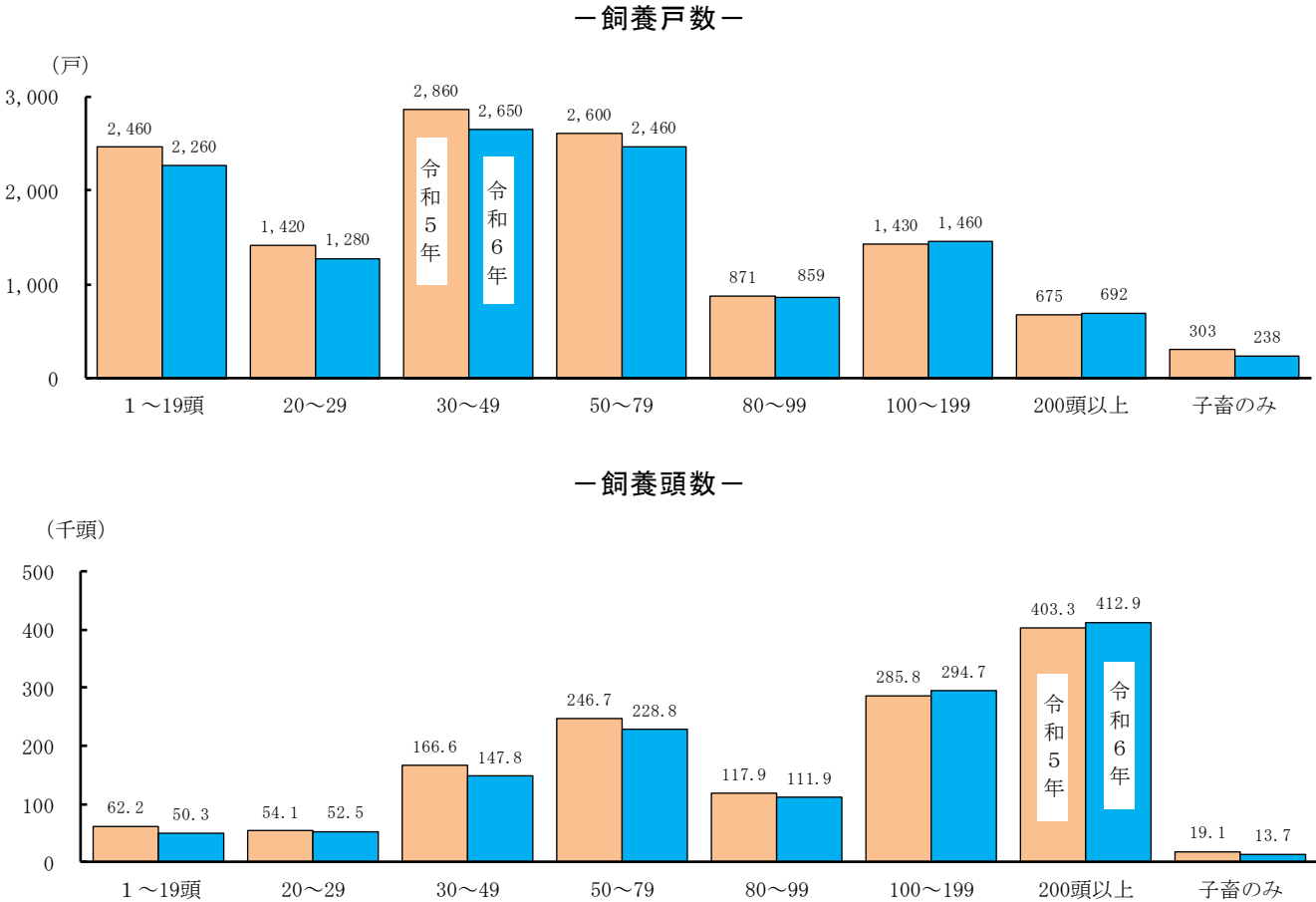


表3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模									子畜のみ
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上	
飼 養 戸 数												
実 数 令和 5 年	戸	12,600	12,300	2,460	1,420	2,860	2,600	871	1,430	675	350	303
6	〃	11,900	11,700	2,260	1,280	2,650	2,460	859	1,460	692	372	238
対前年比 6／5	%	94.4	95.1	91.9	90.1	92.7	94.6	98.6	102.1	102.5	106.3	78.5
構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	98.3	19.0	10.8	22.3	20.7	7.2	12.3	5.8	3.1	2.0
飼 養 頭 数												
実 数 令和 5 年	千頭	1,356.0	1,337.0	62.2	54.1	166.6	246.7	117.9	285.8	403.3	289.0	19.1
6	〃	1,313.0	1,299.0	50.3	52.5	147.8	228.8	111.9	294.7	412.9	303.3	13.7
対前年比 6／5	%	96.8	97.2	80.9	97.0	88.7	92.7	94.9	103.1	102.4	104.9	71.7
構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	98.9	3.8	4.0	11.3	17.4	8.5	22.4	31.4	23.1	1.0

注：1 成畜とは、満2歳以上の牛及び2歳未満のうち既に分べん経験のある牛をいう。
2 飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

肉用牛の全国の飼養戸数は3万6,500戸で、前年に比べ2,100戸（5.4%）減少した。
飼養頭数は267万2,000頭で、前年に比べ1万5,000頭（0.6%）減少した。
この結果、1戸当たり飼養頭数は73.2頭で、前年に比べ3.6頭（5.2%）増加した。
飼養頭数の内訳をみると、肉用種は189万7,000頭で、前年に比べ1万5,000頭（0.8%）増加した。このうち、子取り用めす牛は64万400頭で、前年に比べ4,800頭（0.7%）減少し、肥育用牛は84万1,600頭で、前年に比べ1万1,100頭（1.3%）増加した。
また、乳用種は77万5,100頭で、前年に比べ2万9,300頭（3.6%）減少した。このうち、ホルスタイン種他は20万7,900頭で、前年に比べ2万6,900頭（11.5%）減少し、交雑種は56万7,200頭で、前年に比べ2,400頭（0.4%）減少した。

図4 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

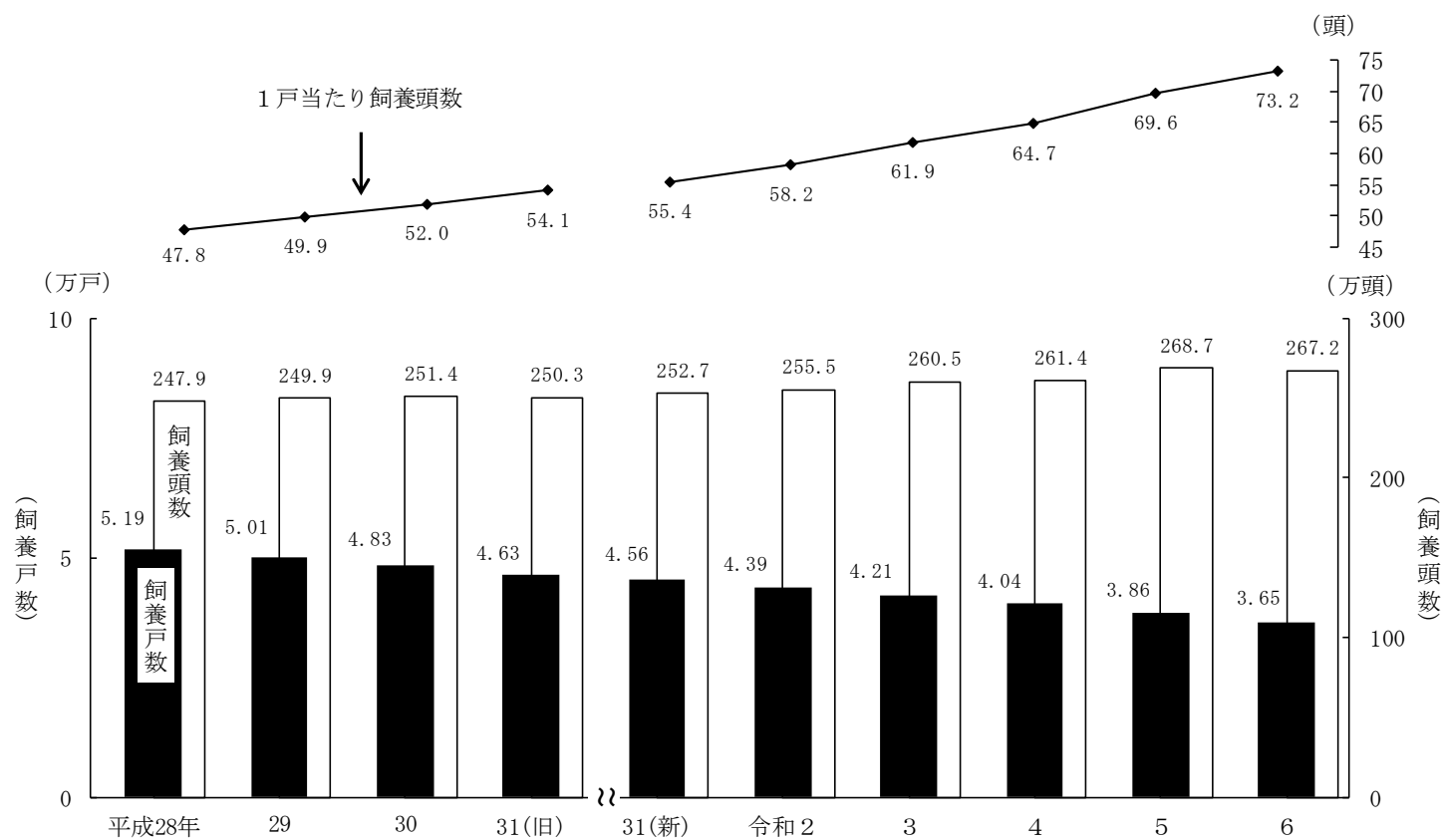


表4 肉用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数							1戸当たり 飼養頭数
		計	肉用種	乳 用 種			交雑種		
				子取り用めす牛	肥育用牛	小 計		ホルスタイン種他	
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和5年	38,600	2,687.0	1,882.0	645.2	830.5	804.4	234.8	569.6	69.6
6	36,500	2,672.0	1,897.0	640.4	841.6	775.1	207.9	567.2	73.2
対前年比 (%)									
6 / 5	94.6	99.4	100.8	99.3	101.3	96.4	88.5	99.6	105.2

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。
飼養頭数は、前年に比べ北陸及び九州で増加したが、これら以外の地域では減少した。
なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では43.8%、飼養頭数では36.6%となっている。

図5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

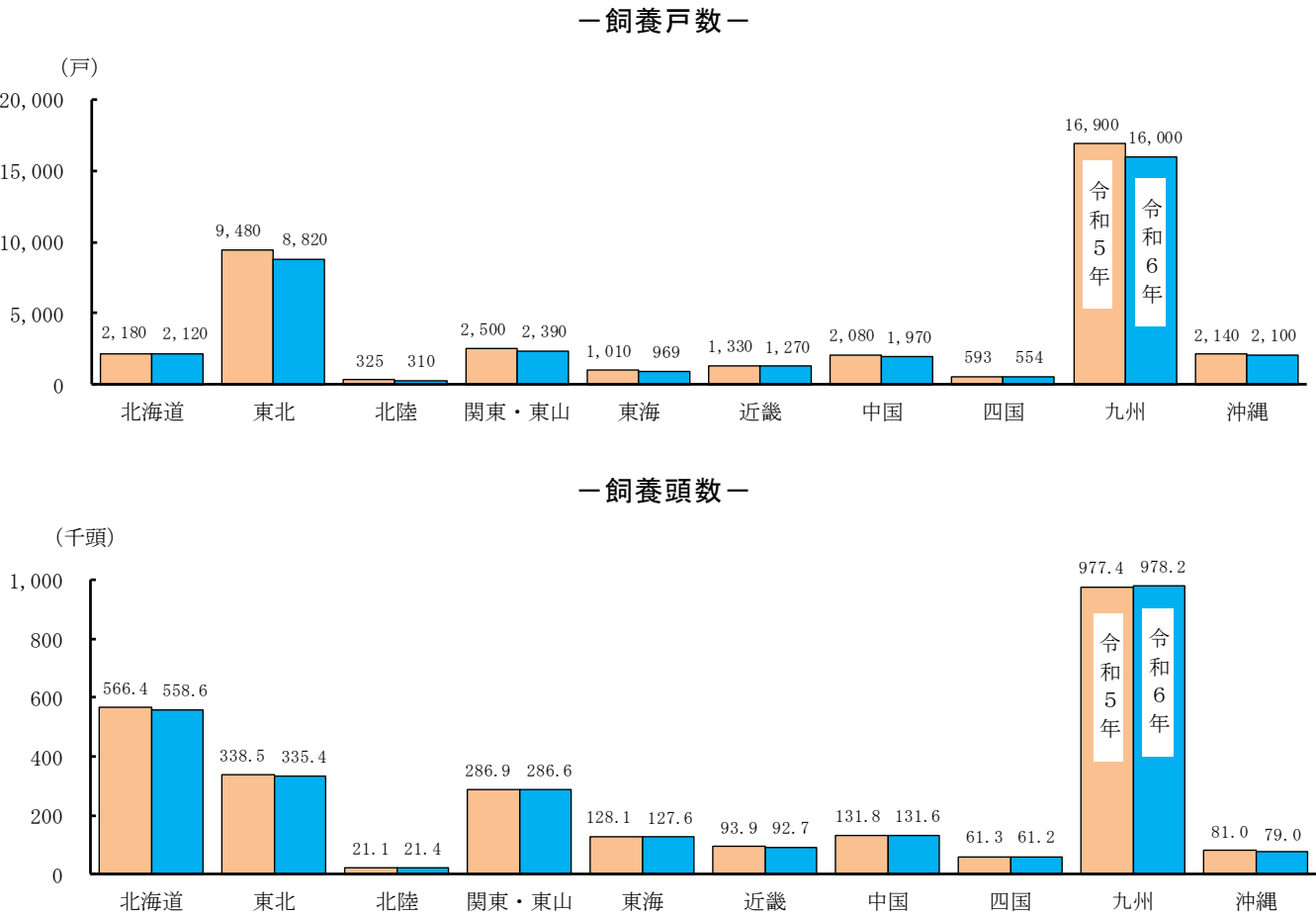


表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	38,600	2,180	36,400	9,480	325	2,500	1,010	1,330	2,080	593	16,900	2,140
6	〃	36,500	2,120	34,400	8,820	310	2,390	969	1,270	1,970	554	16,000	2,100
対 前 年 比 6 / 5	%	94.6	97.2	94.5	93.0	95.4	95.6	95.9	95.5	94.7	93.4	94.7	98.1
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	5.8	94.2	24.2	0.8	6.5	2.7	3.5	5.4	1.5	43.8	5.8
飼 養 頭 数													
実 数 令和 5 年	千頭	2,687.0	566.4	2,120.0	338.5	21.1	286.9	128.1	93.9	131.8	61.3	977.4	81.0
6	〃	2,672.0	558.6	2,114.0	335.4	21.4	286.6	127.6	92.7	131.6	61.2	978.2	79.0
対 前 年 比 6 / 5	%	99.4	98.6	99.7	99.1	101.4	99.9	99.6	98.7	99.8	99.8	100.1	97.5
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	20.9	79.1	12.6	0.8	10.7	4.8	3.5	4.9	2.3	36.6	3.0

(3) 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ「100～199頭」及び「200～499頭」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。
なお、規模別の構成比は、「500頭以上」の階層が飼養戸数では2.1%、飼養頭数では43.9%となっている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

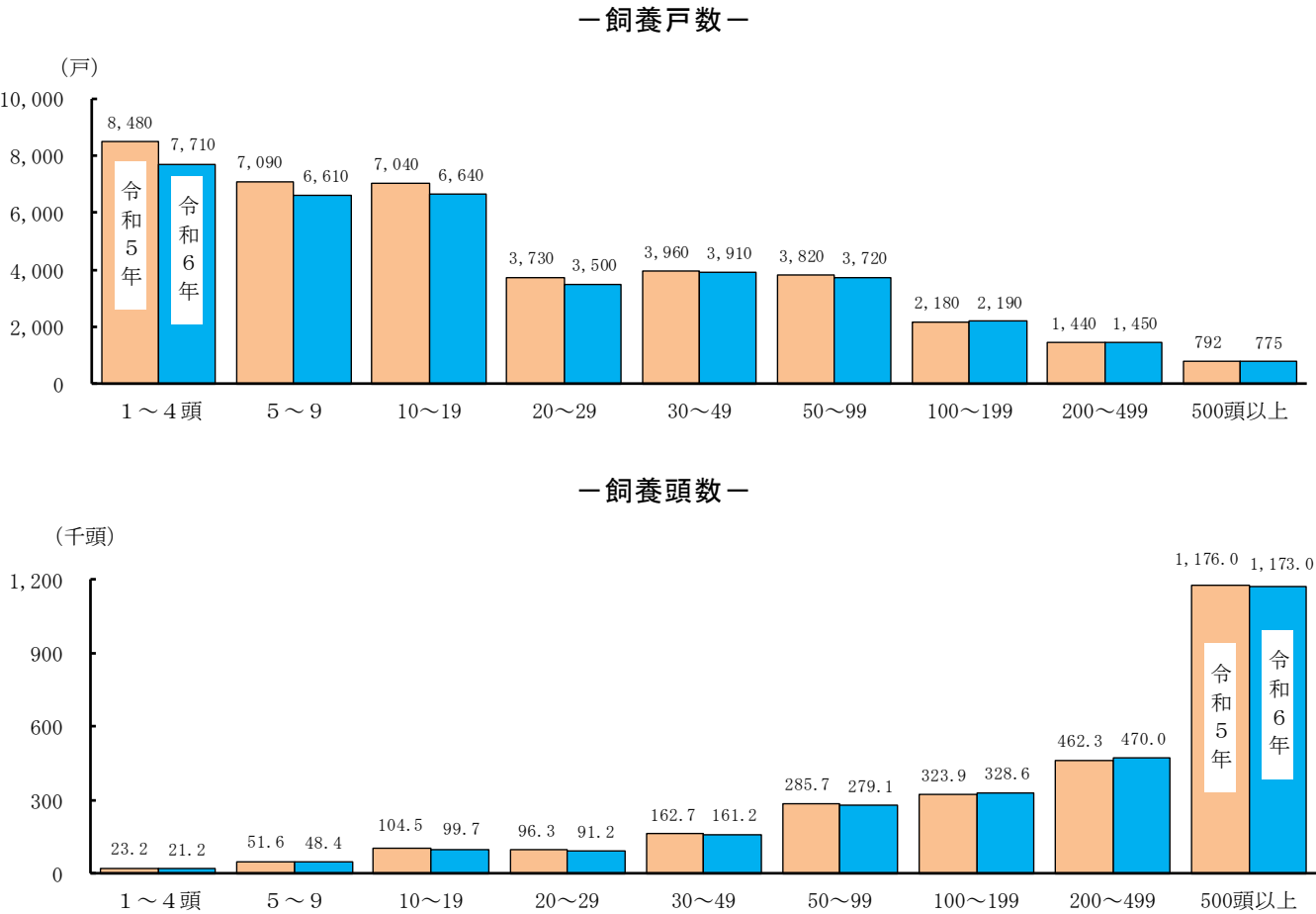


表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模										
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭以上	
飼 養 戸 数 実 数 令和 5 年 6	戸	38,600	8,480	7,090	7,040	3,730	3,960	3,820	2,180	1,440	792	
	〃	36,500	7,710	6,610	6,640	3,500	3,910	3,720	2,190	1,450	775	
	対 前 年 比 6／5	%	94.6	90.9	93.2	94.3	93.8	98.7	97.4	100.5	100.7	97.9
	構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	21.1	18.1	18.2	9.6	10.7	10.2	6.0	4.0	2.1
飼 養 頭 数 実 数 令和 5 年 6	千頭	2,687.0	23.2	51.6	104.5	96.3	162.7	285.7	323.9	462.3	1,176.0	
	〃	2,672.0	21.2	48.4	99.7	91.2	161.2	279.1	328.6	470.0	1,173.0	
	対 前 年 比 6／5	%	99.4	91.4	93.8	95.4	94.7	99.1	97.7	101.5	101.7	99.7
	構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	0.8	1.8	3.7	3.4	6.0	10.4	12.3	17.6	43.9

イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

(ア) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は3万 1,800 戸で、肉用牛飼養戸数の87.1%となっており、うち「1～4頭」の階層が30.7%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ49頭以下の階層で減少したが、50頭以上の階層では増加した。

表7 肉用種の子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の飼養戸数	子 取 り 用 め す 牛 飼 養 頭 数 規 模							子取り用めす牛なし
			計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上	
実 数 令和5年	戸	38,600	33,800	12,300	7,480	6,330	5,530	1,560	608	4,770
6	〃	36,500	31,800	11,200	6,930	5,960	5,500	1,580	622	4,680
対 前 年 比 6／5	%	94.6	94.1	91.1	92.6	94.2	99.5	101.3	102.3	98.1
構 成 比 令和6年	〃	100.0	87.1	30.7	19.0	16.3	15.1	4.3	1.7	12.8

注： この統計表の子取り用めす牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて出産経験のある肉用種めすの頭数を階層として区分したものである。

(イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は7,060 戸で、肉用牛飼養戸数の19.3%となっており、うち「1～9頭」の階層が10.6%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「20～29頭」、「30～49頭」及び200頭以上の階層で減少したが、これら以外の階層では増加した。

表8 肉用種の肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の飼養戸数	肥 育 用 牛 飼 養 頭 数 規 模									肥育用牛なし
			計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭以上	
実 数 令和5年	戸	38,600	6,820	3,650	634	423	509	633	532	313	130	31,700
6	〃	36,500	7,060	3,880	666	411	497	646	534	308	126	29,400
対 前 年 比 6／5	%	94.6	103.5	106.3	105.0	97.2	97.6	102.1	100.4	98.4	96.9	92.7
構 成 比 令和6年	〃	100.0	19.3	10.6	1.8	1.1	1.4	1.8	1.5	0.8	0.3	80.5

注： この統計表の肉用種の肥育用牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて1歳以上の肉用種おすの頭数を階層として区分したものである。

ウ 乳用種飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種を飼養している戸数は4,040 戸で、肉用牛飼養戸数の11.1%となっており、うち「1～4頭」の階層が4.2%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「20～29頭」及び「30～49頭」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

表9 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数（全国）

区 分	単位	肉用牛の 飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模									乳用種 な し
			計	1～4頭	5～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭 以上	
実 数 令和5年	戸	38,600	4,170	1,600	780	155	170	290	379	434	357	34,400
6	〃	36,500	4,040	1,520	761	164	193	289	334	431	343	32,500
対 前 年 比 6／5	%	94.6	96.9	95.0	97.6	105.8	113.5	99.7	88.1	99.3	96.1	94.5
構 成 比 令和6年	〃	100.0	11.1	4.2	2.1	0.4	0.5	0.8	0.9	1.2	0.9	89.0

3 豚

(1) 飼養戸数・頭数

豚の全国の飼養戸数は3,130戸で、前年に比べ240戸（7.1％）減少した。
飼養頭数は879万8,000頭で、前年に比べ15万8,000頭（1.8％）減少した。
この結果、1戸当たり飼養頭数は2,810.9頭で、前年に比べ153.3頭（5.8％）増加した。
飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は75万8,300頭で、前年に比べ3万3,500頭（4.2％）減少し、肥育豚は736万2,000頭で、前年に比べ15万頭（2.0％）減少した。

図 7 豚の飼養戸数・頭数の推移（全国）

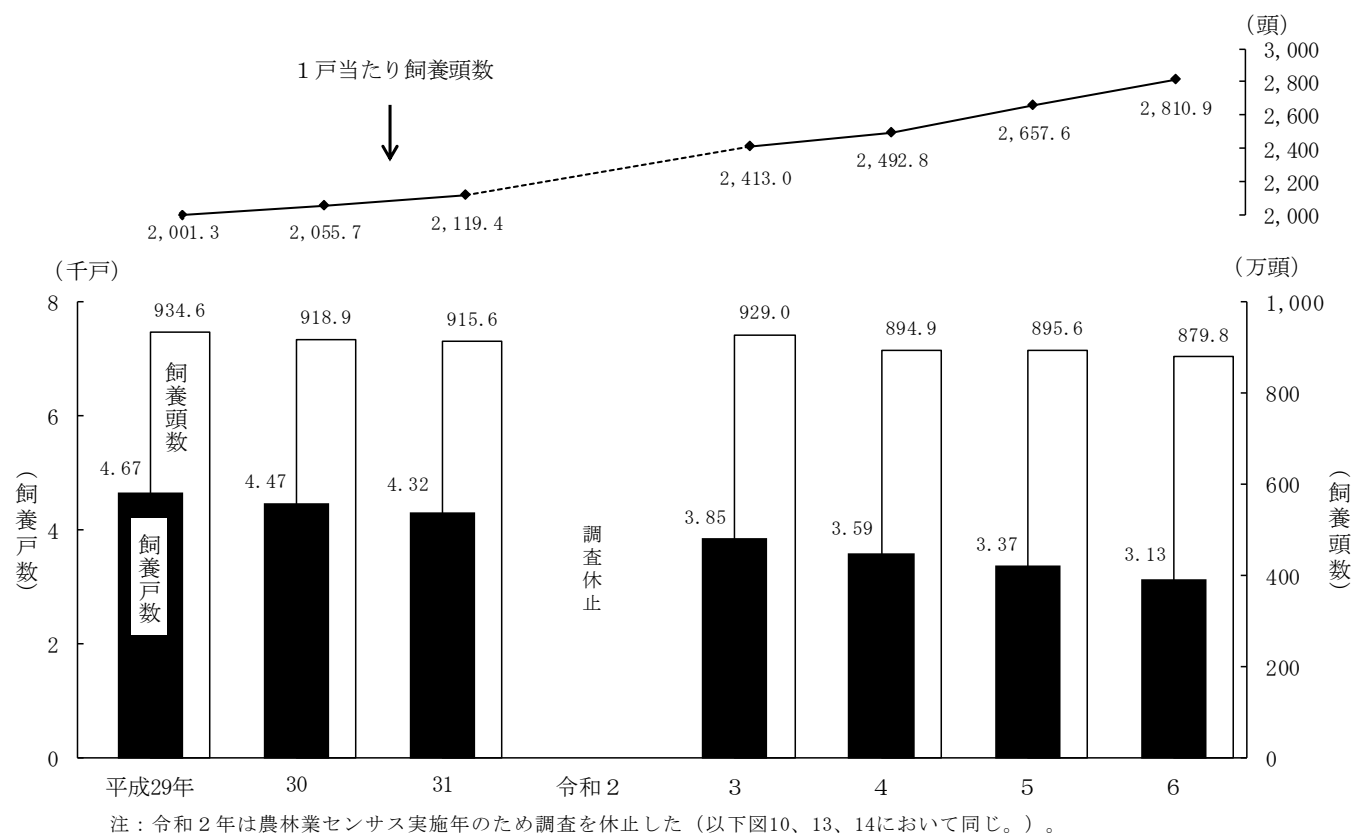


表 10 豚の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	子取り用 めす豚の いる戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり 飼養頭数	子取り用 めす豚
			計	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他		
実 数	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
令和5年	3,370	2,640	8,956.0	791.8	26.8	7,512.0	625.4	2,657.6	299.9
6	3,130	2,390	8,798.0	758.3	24.8	7,362.0	653.1	2,810.9	317.3
対前年比（％）									
6／5	92.9	90.5	98.2	95.8	92.5	98.0	104.4	105.8	105.8

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

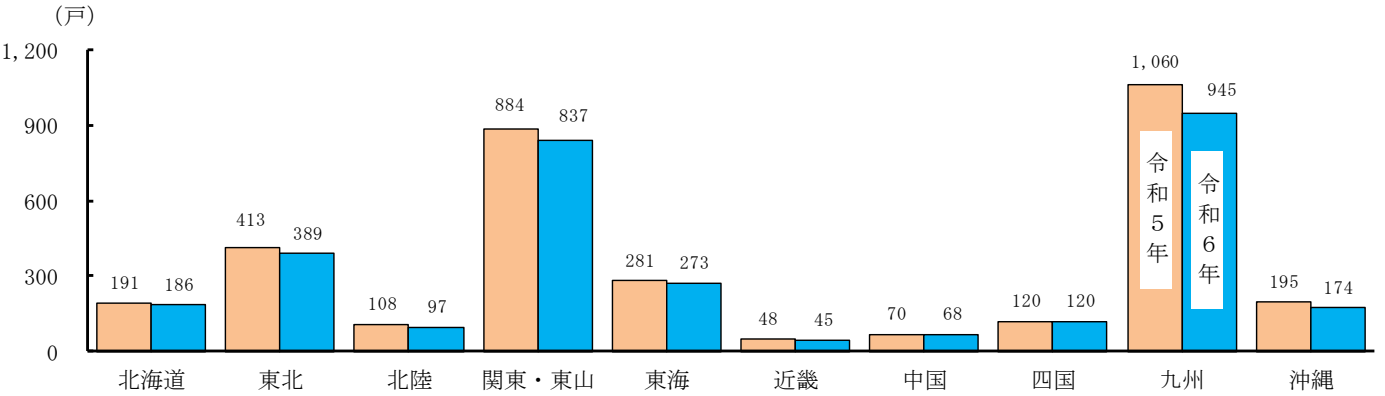
全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は、前年に比べ四国で前年並みとなったが、これ以外の地域では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ中国で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では 30.2%、飼養頭数では 31.3%となっている。

図 8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

－飼養戸数－



－飼養頭数－

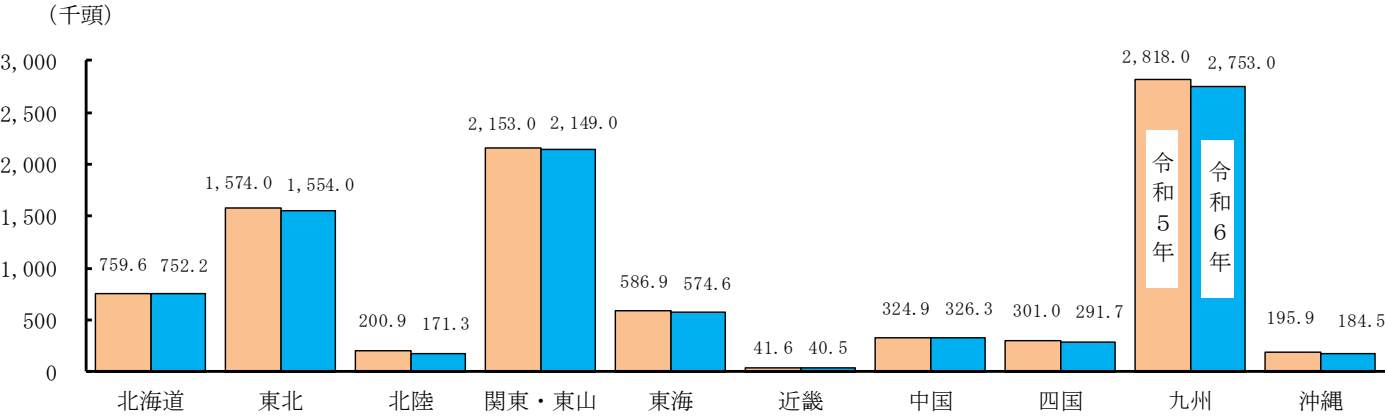


表 11 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	3,370	191	3,180	413	108	884	281	48	70	120	1,060	195
6	〃	3,130	186	2,950	389	97	837	273	45	68	120	945	174
対前年比 6／5	%	92.9	97.4	92.8	94.2	89.8	94.7	97.2	93.8	97.1	100.0	89.2	89.2
対全国比 令和 6 年	〃	100.0	5.9	94.2	12.4	3.1	26.7	8.7	1.4	2.2	3.8	30.2	5.6
飼 養 頭 数													
実 数 令和 5 年	千頭	8,956.0	759.6	8,197.0	1,574.0	200.9	2,153.0	586.9	41.6	324.9	301.0	2,818.0	195.9
6	〃	8,798.0	752.2	8,045.0	1,554.0	171.3	2,149.0	574.6	40.5	326.3	291.7	2,753.0	184.5
対前年比 6／5	%	98.2	99.0	98.1	98.7	85.3	99.8	97.9	97.4	100.4	96.9	97.7	94.2
対全国比 令和 6 年	〃	100.0	8.5	91.4	17.7	1.9	24.4	6.5	0.5	3.7	3.3	31.3	2.1

(3) 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚の飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「100～299 頭」及び「1,000～1,999 頭」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ 299 頭以下の階層で増加したが、300 頭以上の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「2,000 頭以上」の階層が飼養戸数では 30.3%、飼養頭数では 75.7%となっている。

図 9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

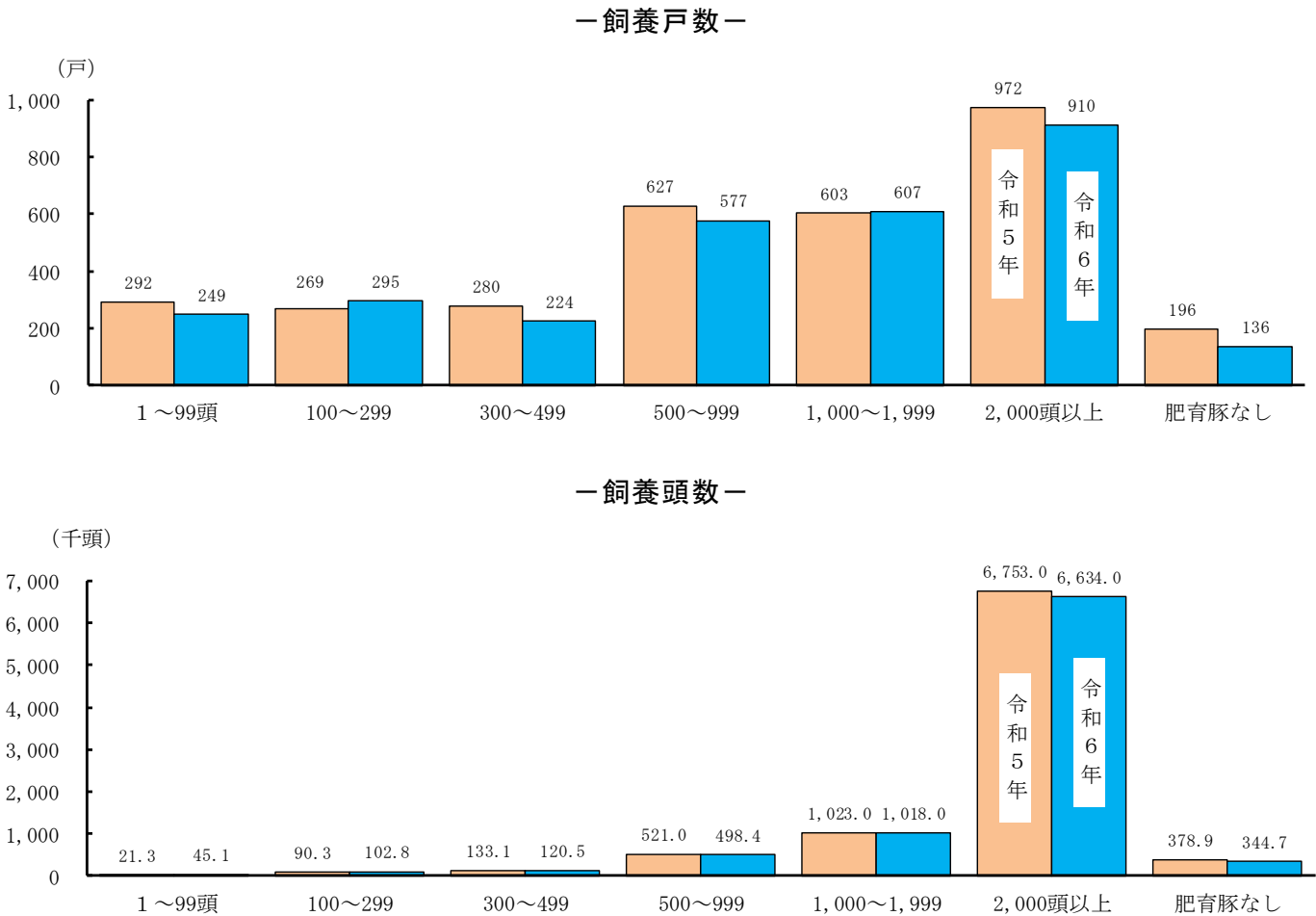


表 12 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模								肥育豚なし
			小 計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上	
飼 養 戸 数											
実 数 令和5年	戸	3,240	3,040	292	269	280	627	603	972	646	196
6	〃	3,000	2,860	249	295	224	577	607	910	621	136
対前年比 6／5	%	92.6	94.1	85.3	109.7	80.0	92.0	100.7	93.6	96.1	69.4
構 成 比 令和6年	〃	100.0	95.3	8.3	9.8	7.5	19.2	20.2	30.3	20.7	4.5
飼 養 頭 数											
実 数 令和5年	千頭	8,921.0	8,542.0	21.3	90.3	133.1	521.0	1,023.0	6,753.0	5,873.0	378.9
6	〃	8,764.0	8,419.0	45.1	102.8	120.5	498.4	1,018.0	6,634.0	5,817.0	344.7
対前年比 6／5	%	98.2	98.6	211.7	113.8	90.5	95.7	99.5	98.2	99.0	91.0
構 成 比 令和6年	〃	100.0	96.1	0.5	1.2	1.4	5.7	11.6	75.7	66.4	3.9

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。
2 飼養頭数は、各階層の飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、肥育豚、種おす豚及びその他（肥育用のもと豚等））の頭数である。

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数

採卵鶏の全国の飼養戸数は1,640戸で、前年に比べ50戸（3.0%）減少した。
成鶏めす（6か月齢以上）の飼養羽数は1億2,972万9,000羽で、前年に比べ115万羽（0.9%）増加した。
この結果、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は7万9,100羽で、前年に比べ3,000羽（3.9%）増加した。
また、種鶏を除く採卵鶏の飼養羽数は1億6,859万9,000羽で、前年に比べ121万1,000羽（0.7%）減少し、種鶏を加えた飼養羽数は1億7,077万6,000羽で、前年に比べ148万9,000羽（0.9%）減少した。

図 10 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移（全国）

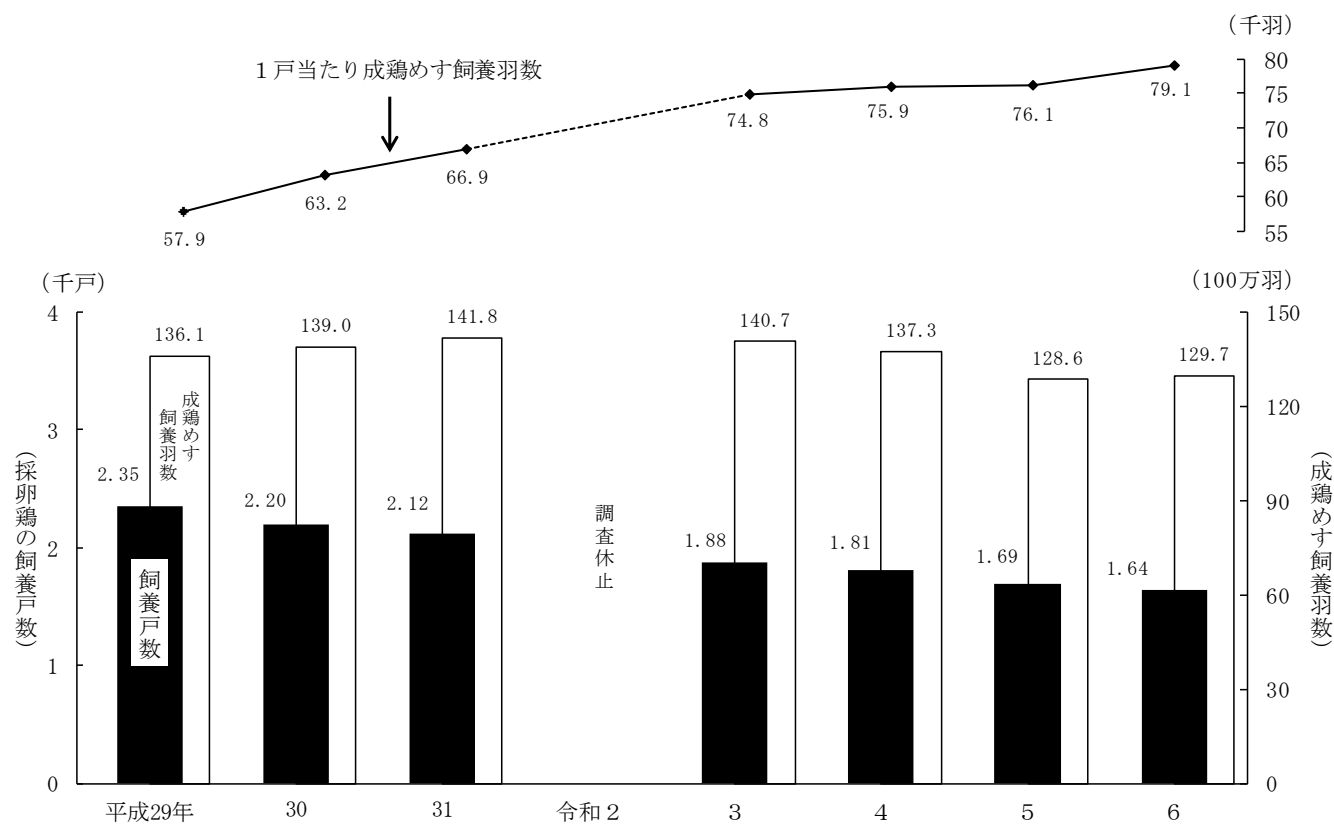


表 13 採卵鶏の飼養戸数・羽数（全国）

区 分	採卵鶏の飼養戸数	飼 養 羽 数				1戸当たり成鶏めす飼養羽数
		計	採卵鶏 (種鶏を除く。)	成鶏めす (6か月以上)	種鶏	
実 数	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽
令和5年	1,690	172,265	169,810	128,579	2,455	76.1
6	1,640	170,776	168,599	129,729	2,177	79.1
対前年比 (%)						
6 / 5	97.0	99.1	99.3	100.9	88.7	103.9

注：1 成鶏めす飼養羽数が1,000羽以上の飼養者（ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上飼養する者を含む。）を調査の対象とした。
2 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者を含まない。
3 1戸当たり成鶏めす飼養羽数の算出に用いる採卵鶏の飼養戸数には、成鶏めすを飼養していない者を含む。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・羽数

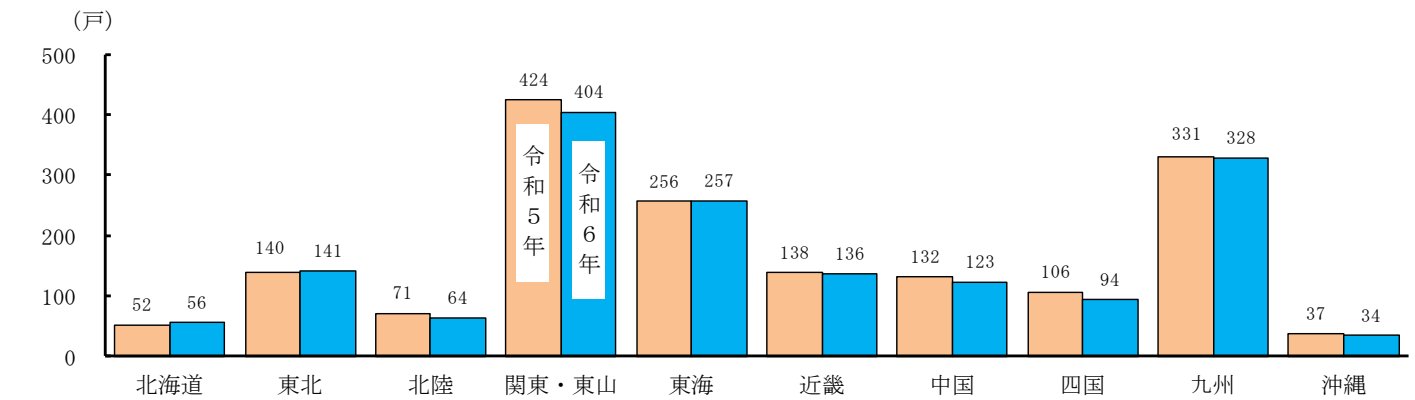
全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前年に比べ北海道、東北及び東海で増加したが、これら以外の地域では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ東北、関東・東山及び中国で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、関東・東山が飼養戸数では 24.6%、飼養羽数では 28.5%となっている。

図 11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

－飼養戸数－



－飼養羽数－

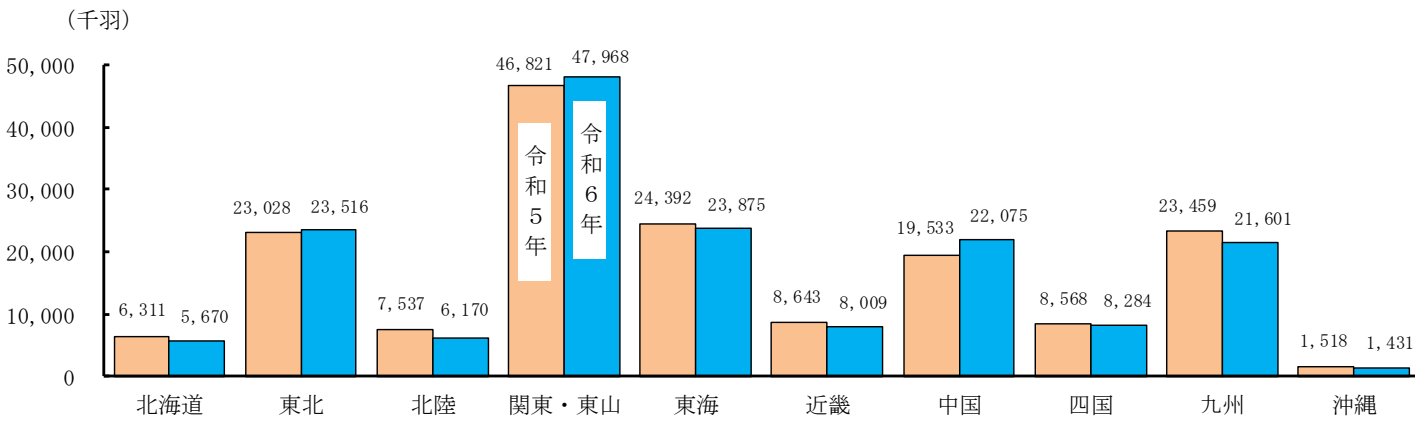


表 14 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	1,690	52	1,640	140	71	424	256	138	132	106	331	37
6	戸	1,640	56	1,580	141	64	404	257	136	123	94	328	34
対 前 年 比 5 / 6	%	97.0	107.7	96.3	100.7	90.1	95.3	100.4	98.6	93.2	88.7	99.1	91.9
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	3.4	96.3	8.6	3.9	24.6	15.7	8.3	7.5	5.7	20.0	2.1
飼 養 羽 数													
実 数 令和 5 年	千羽	169,810	6,311	163,499	23,028	7,537	46,821	24,392	8,643	19,533	8,568	23,459	1,518
6	〃	168,599	5,670	162,929	23,516	6,170	47,968	23,875	8,009	22,075	8,284	21,601	1,431
対 前 年 比 5 / 6	%	99.3	89.8	99.7	102.1	81.9	102.4	97.9	92.7	113.0	96.7	92.1	94.3
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	3.4	96.6	13.9	3.7	28.5	14.2	4.8	13.1	4.9	12.8	0.8

(3) 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前年に比べ 49,999 羽以下の階層で減少したほか、「50,000～99,999 羽」の階層で前年並みとなったが、100,000 羽以上の階層では増加した。

成鶏めすの飼養羽数は、前年に比べ 49,999 羽以下の階層で減少したが、50,000 羽以上の階層では増加した。

なお、規模別の構成比は、「100,000～499,999 羽」の階層が飼養戸数では 16.3%、飼養羽数では 47.5%となっている。

図 12 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・羽数（全国）

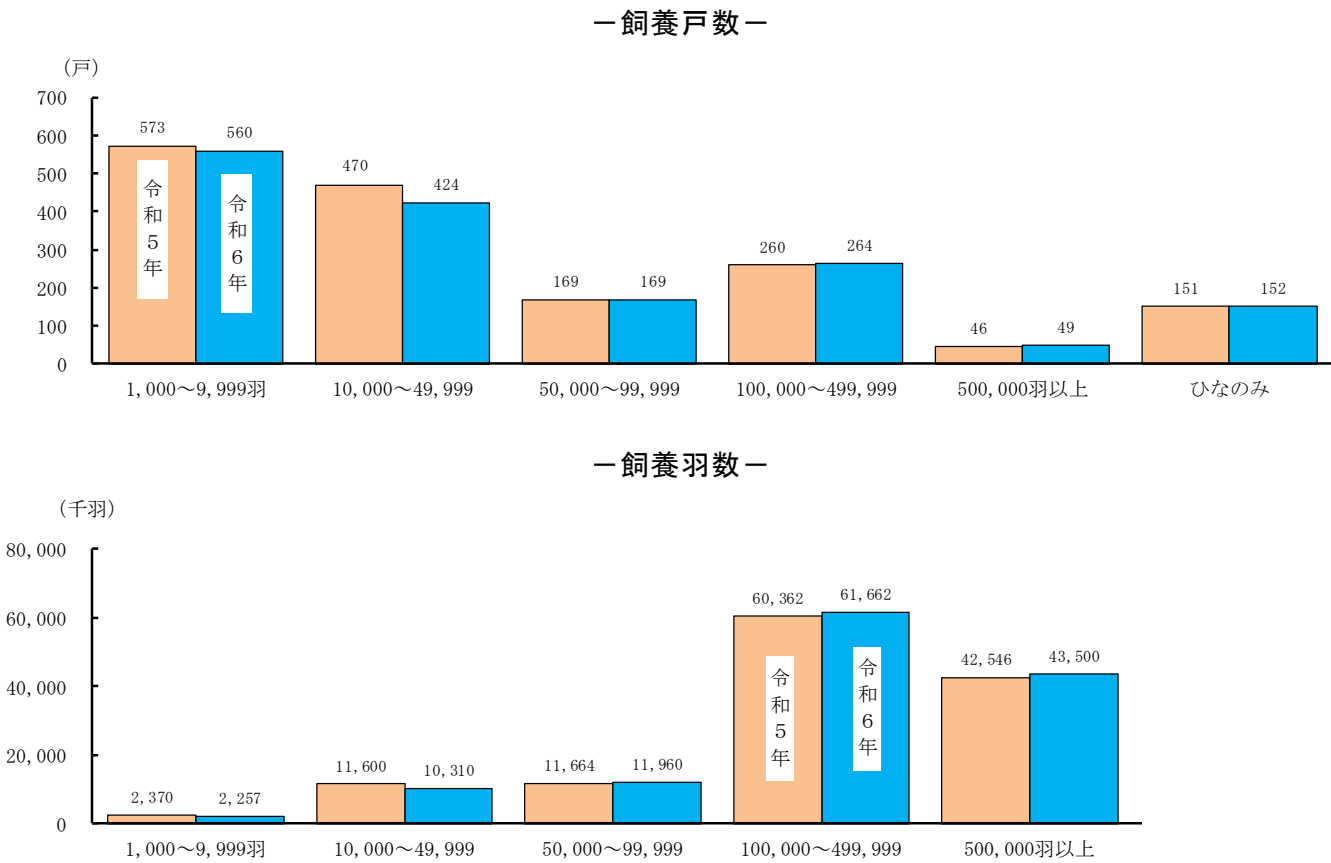


表 15 成鶏めす飼養羽数規模別の飼養戸数・羽数（全国）

区 分	単位	計	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模						ひなのみ
			小計	1,000～ 9,999羽	10,000～ 49,999	50,000～ 99,999	100,000～ 499,999	500,000羽 以 上	
飼 養 戸 数									
実 数 令和5年	戸	1,670	1,520	573	470	169	260	46	151
6	〃	1,620	1,470	560	424	169	264	49	152
対 前 年 比 6 / 5	%	97.0	96.7	97.7	90.2	100.0	101.5	106.5	100.7
構 成 比 令和6年	〃	100.0	90.7	34.6	26.2	10.4	16.3	3.0	9.4
成鶏めす飼養羽数									
実 数 令和5年	千羽	—	128,542	2,370	11,600	11,664	60,362	42,546	—
6	〃	—	129,689	2,257	10,310	11,960	61,662	43,500	—
対 前 年 比 6 / 5	%	—	100.9	95.2	88.9	102.5	102.2	102.2	—
構 成 比 令和6年	〃	—	100.0	1.7	7.9	9.2	47.5	33.5	—

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者及び種鶏のみの飼養者は含まない。

5 ブロイラー

(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

ブロイラーの全国の飼養戸数は2,050戸で、前年に比べ50戸（2.4%）減少した。
飼養羽数は1億4,485万9,000羽で、前年に比べ339万6,000羽（2.4%）増加した。
この結果、1戸当たり飼養羽数は7万700羽で、前年に比べ3,300羽（4.9%）増加した。
また、出荷戸数（過去1年間にブロイラーを3,000羽以上出荷した戸数）は2,100戸で、前年に比べ20戸（0.9%）減少した。
出荷羽数は7億3,192万9,000羽で、前年に比べ1,105万1,000羽（1.5%）増加した。
この結果、1戸当たり出荷羽数は34万8,500羽で、前年に比べ8,500羽（2.5%）増加した。

図 13 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移（全国）

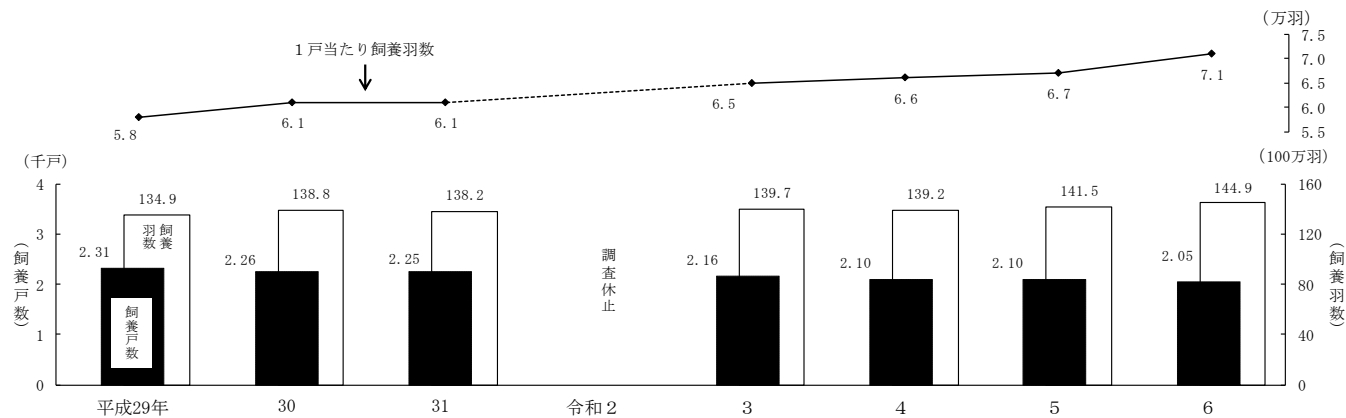


図 14 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移（全国）

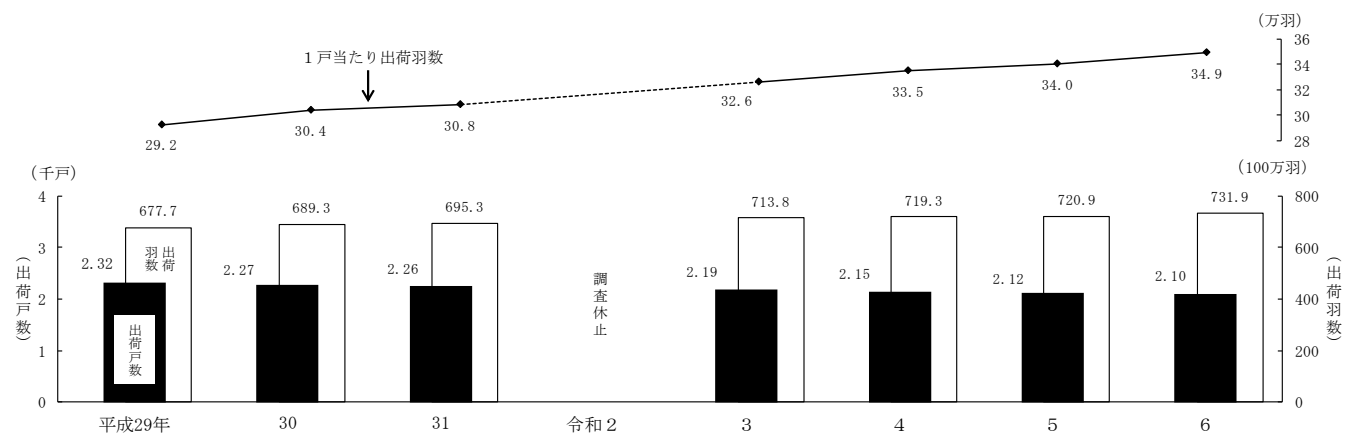


表 16 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数（全国）

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
実 数						
令和5年	2,100	141,463	67.4	2,120	720,878	340.0
6	2,050	144,859	70.7	2,100	731,929	348.5
対前年比 (%)						
6 / 5	97.6	102.4	104.9	99.1	101.5	102.5

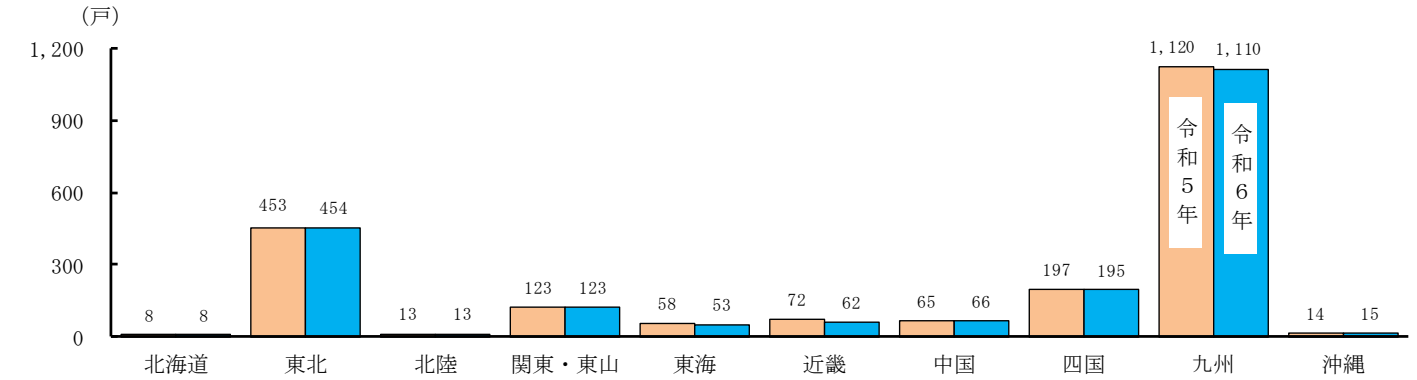
注：1 ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽以上の飼養者を調査の対象とした（以下表17において同じ。）。
2 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合でも、過去1年間に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数に含む（以下表17及び18において同じ。）。
3 ブロイラーには、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏も含む（以下表17及び18において同じ。）。

(2) 全国農業地域別出荷戸数・羽数

全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ東北、中国及び沖縄で増加したほか、北海道、北陸及び関東・東山で前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。出荷羽数は、前年に比べ東海、四国及び九州で減少したが、これら以外の地域では増加した。なお、地域別の割合は、九州が出荷戸数では52.9%、出荷羽数では49.3%となっている。

図 15 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

－出荷戸数－



－出荷羽数－

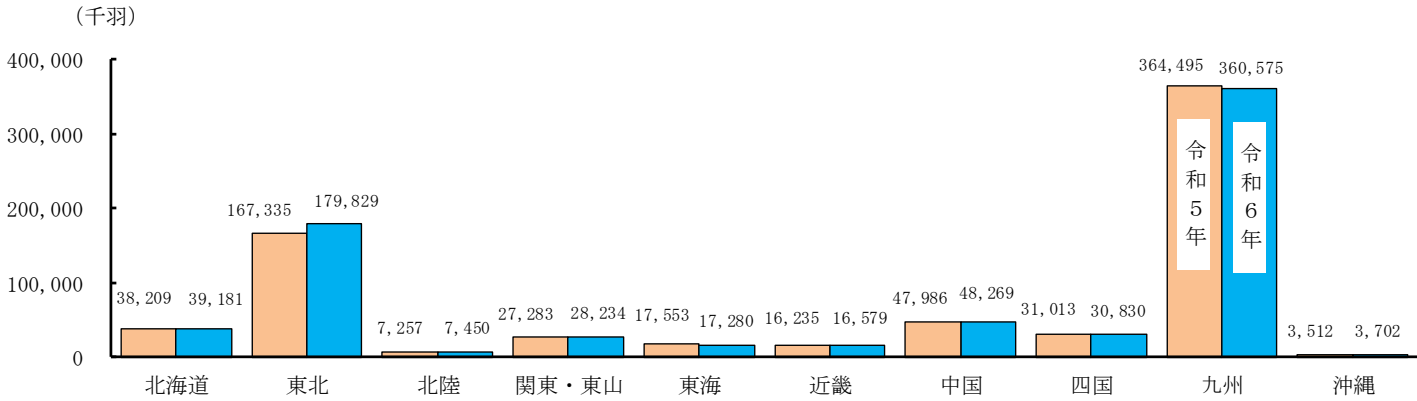


表 17 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
出 荷 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	2,120	8	2,110	453	13	123	58	72	65	197	1,120	14
6	〃	2,100	8	2,100	454	13	123	53	62	66	195	1,110	15
対 前 年 比 6 / 5	%	99.1	100.0	99.5	100.2	100.0	100.0	91.4	86.1	101.5	99.0	99.1	107.1
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	0.4	100.0	21.6	0.6	5.9	2.5	3.0	3.1	9.3	52.9	0.7
出 荷 羽 数													
実 数 令和 5 年	千羽	720,878	38,209	682,669	167,335	7,257	27,283	17,553	16,235	47,986	31,013	364,495	3,512
6	〃	731,929	39,181	692,748	179,829	7,450	28,234	17,280	16,579	48,269	30,830	360,575	3,702
対 前 年 比 6 / 5	%	101.5	102.5	101.5	107.5	102.7	103.5	98.4	102.1	100.6	99.4	98.9	105.4
対 全 国 比 令和 6 年	〃	100.0	5.4	94.6	24.6	1.0	3.9	2.4	2.3	6.6	4.2	49.3	0.5

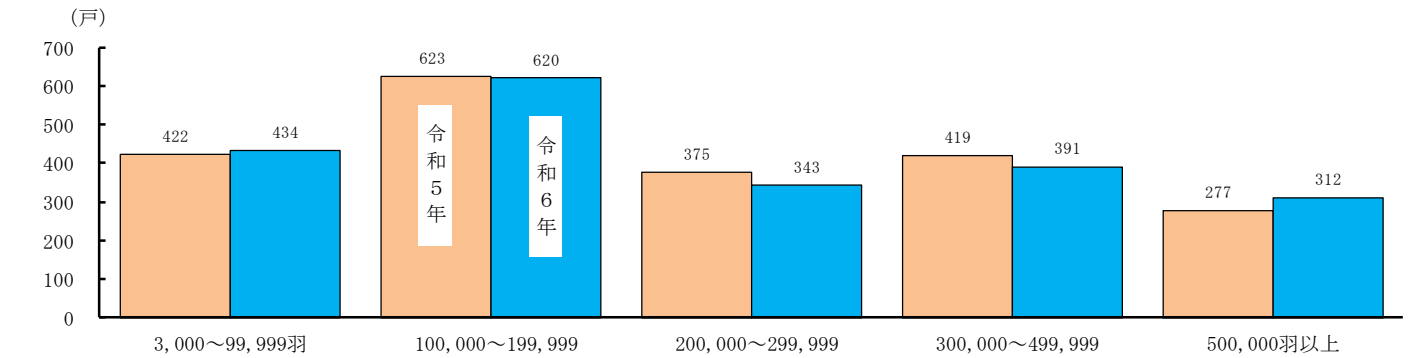
(3) 出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

ブロイラーの出荷羽数規模別にみると、出荷戸数及び出荷羽数は、いずれも前年に比べ「3,000～99,999羽」及び「500,000羽以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「500,000羽以上」の階層が出荷戸数では14.9%、出荷羽数では53.0%となっている。

図 16 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（全国）

－出荷戸数－



－出荷羽数－

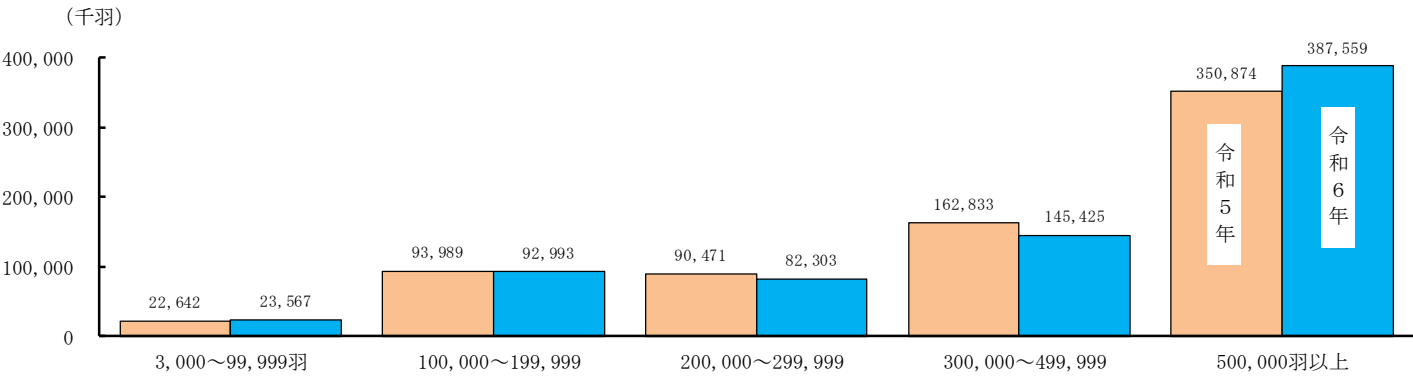


表 18 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（全国）

区 分	単位	計	3,000～ 99,999羽	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数							
実 数 令和 5 年	戸	2,120	422	623	375	419	277
6	〃	2,100	434	620	343	391	312
対 前 年 比 6／5	%	99.1	102.8	99.5	91.5	93.3	112.6
構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	20.7	29.5	16.3	18.6	14.9
出 荷 羽 数							
実 数 令和 5 年	千羽	720,809	22,642	93,989	90,471	162,833	350,874
6	〃	731,847	23,567	92,993	82,303	145,425	387,559
対 前 年 比 6／5	%	101.5	104.1	98.9	91.0	89.3	110.5
構 成 比 令和 6 年	〃	100.0	3.2	12.7	11.2	19.9	53.0

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。